

自分で決める、 自分のしたい暮らしをささえる視覚的支援

～自閉スペクトラム症・発達障害の幼児期から青年期まで～

令和8年 **7月12日(日)**

10:00～15:00 (受付9:30～)

富山問屋センター 富山流通会館 大ホール

(富山市問屋町1丁目3-18 TEL 076-451-9201)

自閉症や発達障害の方が自分らしく暮らすために、その特性を理解し、その人に合った支援環境を考え整えることが大切です。困った時のサポートとして広く行われている視覚支援も、形だけにとらわれてしまうと、うまくいかないことがあります。そこに隠された意味、やり方のコツ、考え方などは、見ただけでは分かりません。支援者として、そして母として、長年息子さんの支援をしてこられた奥平綾子さんから、支援のためのツールの使い方、その意味、視覚的支援の真髓について学べる機会となります。みなさまのご参加をお待ちしております。

第1部

講演

10:00

12:00

『「基本的な五つの手立て」と「その後わかるもの」』

講師／株式会社おめめどう 代表取締役 **奥平 綾子 氏**

兵庫県出身。株式会社おめめどう代表取締役。
次男が、1995年に自閉症と診断される。
以降、子育て、自閉症の支援、障害者福祉の道へ。
丹波でのTAS(丹波自閉症協会)、兵庫TEACCHなどの会の活動をし、
2004年に(有)おめめどう自閉症サポート企画を起業。
2010年に『株式会社おめめどう』へ社名変更。
コミュニケーション支援グッズの開発・販売・ネット相談やメルマガ配信・
全国各地での講演・セミナーを行い、自閉症の人に限らず、多くの障害
のある人の「暮らし」を応援する。著作多数。



第2部

実践発表

13:15

15:00

①『支援グッズを統一するとどうなるの?』

河合 聡美 氏 (福井)

②『多弁な息子とのコミュメモ®を使った コミュニケーション ―息子の変化と成長―』

野路 仁美 氏 (福井)

●質疑応答(Q&A) ●おめめどう支援グッズ販売



参加費 **無料**

定員 **100名**

対象 **支援者・ご家族など**

申し込み締切 **令和8年6月26日(金)**

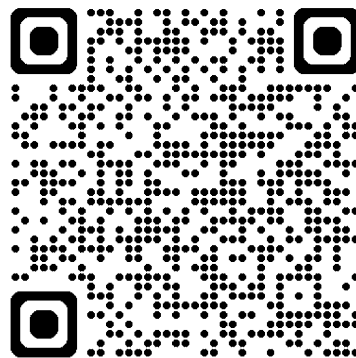
お申し込みは裏面へ →

令和8年度 富山県発達障害者支援センター研修会のお申し込みについて

申し込み方法

<申し込みフォームからの申し込み（googleフォーム／QRコードの読み取り）>

QRコードを読み込み
申し込みフォームより
お申し込みください。



申し込み締切 令和8年 6月26日(金)

<電子メールでの申し込みについて>

申し込みフォームが利用できない場合のみ、メールでの申し込み

hopkensyu@toyama-reha.or.jp

必要事項

件名：研修会参加希望（※必ずご記入ください）

- ①氏名 ②氏名ふりがな
- ③所属機関名又は家族 ④連絡先（電話番号）
- ⑤緊急連絡先（電話番号）

（記入例）

件名：研修会参加希望

①ほっぷ太郎 ②ほっぷたろう

③ほっぷ相談センター
（ご家族の方は家族と記載）

④ほっぷ相談センター
（076-×××-0000）

⑤緊急連絡先
（000-×××-0000）

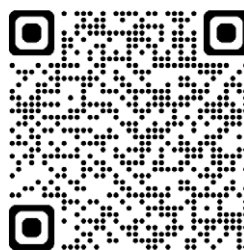
※受付後、折り返し『受付完了メール』をお送りします。

※ご記入いただいた個人情報は本研修にのみ使用し、同意なく第三者に提供することはありません。

※緊急連絡先は、直前の中止・変更等の際に使用するため、つながりやすい連絡先をご記入下さい。

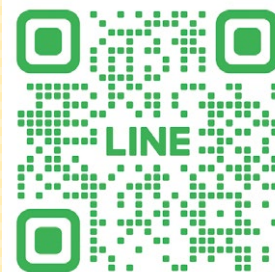
【注意事項】

- お申し込みから **1週間以上経過しても「受付完了メール」が届かない場合は**、お手数ですがお電話（076-438-8415）にてお問い合わせ下さい。
- 迷惑メールフィルターを設定されている方は、hopkensyu@toyama-reha.or.jp からのメールを受信できるよう、設定の変更をお願いします。
- 定員を超えた場合は、受講のお断りをさせていただく場合もありますので、ご了承ください。
- やむを得ず開催を中止する場合には、「ほっぷ」ホームページにてお知らせいたします。



「ほっぷ」HP

<https://www.toyama-reha-hop.jp>



ほっぷLINE

公式アカウント

【お問い合わせ先】

富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」

〒931-8517 富山市下飯野36番地

TEL：076-438-8415（担当：神通・藤田）

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。